

2024年度 入園説明会資料

とびだせ!ちきゅうキッズ。



FUJI

学校法人藤学園
藤認定こども園

とびだせ！ちきゅうキッズ

ぐんぐん芽をふく、緑のように、みるみる湧きだす、泉のように、
成長するエネルギーにみちた幼児期の子どもたち、
あふれる好奇心をまるごと受けとめ、
それぞれの能力にあわせた刺激をあたえてあげること。
教えるのではなく、考えさせて教育をおこなうこと。
それが私たちの考える幼児教育の原点です。
外国人のせんせいと英語で歌ったり、
はだかで思いっきりボディペインティングを楽しんだり、
体育あそびに夢中になったり・・・
子どもたちがワクワクする毎日がここにはあります。
藤認定こども園のスローガンは、『とびだせ！ちきゅうキッズ』
ひとりひとりの「考える器」をつくりながら、
これからの時代にもとめられる創造力、社会性、自立心、
国際感覚をバランスよくのばしていきます。

1 学校法人藤学園 沿革

昭和57年2月	学校法人藤学園設立認可される
同 年4月	藤幼稚園4学級86名で開園する
昭和62年2月	第一期園舎増築工事完成
同 年4月	収容定員250名の変更認可を受け2学級増設
昭和63年4月	第二期園舎増築工事完成 1学級増設
平成 2年4月	第三期園舎増設工事完成 1学級増設及び音楽室設置
平成 4年1月	オーストラリアに藤国際幼稚園開園
平成 9年1月	第二運動場・大駐車場の造成完工
平成10年9月	ビオガーデン「めだか池」完成
平成12年1月	トイレ改装第一期工事完成
同 年8月	トイレ改装第二期工事完成
平成14年3月	第四期園舎増築工事完成
同 年4月	藤イングリッシュスクール新築移転
平成16年8月	東側大駐車場移転
平成20年3月	第五期園舎増築工事（給食室含む）完成
平成27年3月	藤保育園新築工事完成
平成27年4月	藤認定こども園へ移行
平成29年3月	藤保育園くまのみルーム増築工事完成
平成30年2月	駐車場増設工事完成
令和 2年3月	藤イングリッシュスクール津山の手校新設
同 年10月	「芝生広場」「探検の森」新設
令和 3年4月	放課後児童クラブ FUJI KIDS☆新設



関連施設

藤イングリッシュスクール本 校（豊が丘）
久居校（久 居）
鈴鹿校（白 子）
津山の手校（上津部田）

2 保育方針

<p>教育・保育理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとって、最もふさわしい生活の場を保障し、一人一人の最善の利益を守る ・保護者に信頼され、地域に根ざした「こども園」をめざす
<p>目指すこども園の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な身体を育み、情緒の安定を図る環境づくりをし、保育と教育を一体的に行う。 ・子どもの発達過程を踏まえ、環境を通して、豊かな人間性をもった子どもを育成する。 ・園職員が、それぞれの専門性を発揮し協力しながら、教育・保育の内容の質を高め、充実させる。
<p>目指すこどもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・強いからだで元気に遊べる子 ・思いやりのあるやさしい子 ・なにごとにも自ら進んでできる子 ・興味をもってよく考える子 ・世界の子どもと手をつなげる子 <p>生きる喜びを分かち合い、心身ともに健やかに伸びる子どもに育てる。</p>

(1) 強いからだで元気に遊べる子

「専門講師の指導」にもとづき、病気に負けない逞しい身体と機敏な子を育てます。



(2) 思いやりのあるやさしい子

すぐれた自然環境の中で、生命のあるものに身近に接するとともに、集団生活で協調性を高め、より良い人間性を育みます。

(3) なにごとも自ら進んでできる子

自分のことは自分ででき、積極的で、全てのことに進んで取り組む明るい子を育てます。

(4) 興味をもってよく考える子

教えるのではなく、考えさせる教育を行います。



(5) 世界の子どもと手をつなげる子

英語を母国語とする「外国人講師の先生」と触れ合う中で、世界の共通語である英語を学び、国際感覚の豊かな子を育てます。

3 利用定員

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
1号認定				33名	33名	34名	100人
2・3号認定	6人	20人	24人	33人	33人	34人	150人
合計	6人	20人	24人	66名	66名	68名	250人

※2歳児ぺんぎん組は、定員18名で上記利用定員以外でお受けしております。

4 施設の概要

敷地		敷地全体	16,686.56 m ²
		園庭	1,945.14 m ²
園舎	幼稚園舎 (1号・2号認定園児)	構造	鉄骨、一部鉄筋コンクリート造り2階建て
		延べ	1,205.71 m ²
	保育園舎 (3号認定園児)	構造	木造 平屋建て
		延べ	512.01 m ²

設備	部屋数	備考
乳児室	1 室	保育園舎 1
ほふく室	1 室	保育園舎 1
保育室	12 室	保育園舎 1、幼稚園舎 11
ホール・多目的室	3 室	保育園舎 (多目的室) 2、幼稚園舎 ホール 1
調理室	2 室	保育園舎 1、幼稚園舎 1
会議室	2 室	保育園舎 1、幼稚園舎 1
送迎用駐車場	100 台	職員と兼用

5 在籍教職員数

藤認定こども園					FUJI KIDS☆		藤イングリッシュスクール	
園長	副園長	保育教諭・補助	養護教諭	職員	支援員	補助員	教員	職員
1名	1名	43名	1名	6名	3名	5名	4名	4名

※保育教諭のうち3名が育児休業中、その他講師：体育活動4名、リトミック1名、給食室(委託)7名

6 保育時間

【1号認定子ども（教育標準時間認定）】及びぺんぎん組

曜 日	月曜日から金曜日まで	
登園時間 降園時間	8時30分～9時00分 14時00分 ※ 短縮保育日 11時00分	
保 育 時 間	教育標準時間	10時00分～14時00分（4時間）
早朝保育 預かり保育	保 育 時 間	朝：7時30分 ～ 8時30分 夕：14時00分 ～ 18時00分
休 業 日	土曜日・日曜日・祝日、創立記念日（5月2日）	
	夏季（7月21日～8月31日）	
	冬季（12月24日～1月7日）	
	春季（3月25日～4月7日）	

※2024年度からぺんぎん組も預かり保育を再開いたします。

【2号・3号認定子ども（保育認定）】

曜 日	月曜日から土曜日まで	
保 育 時 間	保育標準時間	7時30分～18時00分
	保育短時間	8時30分～16時00分
延長保育	保育標準時間	朝： なし 夕： なし
	保育短時間	朝： 7時30分～8時30分 夕： 16時00分～18時00分
開所時間	月～金曜日	7時30分～18時00分
	土曜日	7時30分～16時00分
休 業 日	日曜日・祝日、年末年始（12/29～1/3） ※ご協力日 8/13～15、3/30～31	

※土曜保育は、必要のある子どものみ、お受けしております。

本園の特色

- 1号認定・2号認定園児（3歳児～5歳児）及びぺんぎん組が過ごす幼稚園と3号認定（0歳児～2歳児）が過ごす保育園に園舎が分かれています。
- 1号認定・2号認定（3歳児～5歳児）は、認定区分に関係なく年齢別の混合クラスとなっています。
- ホームクラスでは、3歳児～5歳児の異年齢混合クラスとなっています。

一日の過ごし方(例)

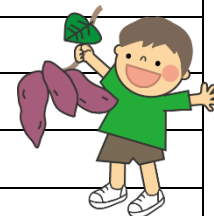
時 間	0～1歳児、2歳児すみれ組	2歳児ぺんぎん組、3～5歳児
7:30	順次登園	早朝保育
8:30	挨拶・検温等	順次登園
9:00	身の回りの整理整頓	身の回りの整理整頓
	自由遊び	自由遊び(自ら選んで行う活動)
	おやつ	※フリーイングリッシュ活動
	朝の会	朝の会(1号・2号認定合同)
		クラス活動
	戸外遊び	英語活動・体育活動(ともに週1回程度)
	リズム遊び	制作活動・音楽活動など
	園外散歩・絵本等	
11:00	給食	
11:30		給食
	午睡	※ぺんぎん組、3歳児ホームクラス利用園児は給食後に午睡
13:00		自由遊び
14:00	目覚め	帰りの会
	おやつ	順次降園(1号認定)
	自由遊び	ホームクラスへ移動
15:00		(1号預かり保育・2号認定縦割り保育)
		おやつ
16:00	順次降園	戸外遊び
		順次降園
16:30	部屋移動 縦割り保育	
17:00	自由遊び	
	順次降園	保育室移動
18:00	保育終了	保育終了

7 主な園行事

行 事 名	2023年度
入 園 式	4月 7日(金)
進 級 式	4月10日(月)
運 動 会	10月28日(土)
生活発表会(0歳児～2歳児)	12月23日(土)
生活発表会(3歳児～5歳児)	2月23日(金・祝)
修了証書授与式	3月18日(月) 予定

月	行 事 内 容
4月	キラキラストート会(3号)、入園式・進級式(1・2号)・はじめまして会(ぺんぎん)、尿検査、子どもの日の集い
5月	保育参観、PTA総会、親子遠足、内科検診

6月	歯牙検診、プール開き、思いっきりお遊び
7月	七夕まつり、個人懇談会、1学期ニコニコまたね会（1・2号） お泊り保育（年長児）
8月	夏まつり（1号・2号、ぺんぎん・すみれ）、夏期保育（1・2号）
9月	2学期きらきらスタート会（1・2号）
10月	運動会、芋掘り、フリー参観
11月	社会見学（年長児）、園外保育、秋の内科検診
12月	クリスマス会、個人懇談会、2学期ニコニコまたね会
1月	3学期きらきらスタート会
2月	節分、生活発表会、一日入園
3月	ひなまつり、修了証書授与式、ニコニコまたね会



8 利用料等

利用者負担額	<p>利用者負担額とは、教育や保育に要した費用の一部を保護者が負担するもので、世帯の所得に応じ、支給認定区分や教育・保育の必要量別にお住まいの市（自治体）により定められておりますが、2019年10月1日以降は幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳児～5歳児の利用者負担額が無償化されました。</p> <p>※ぺんぎん組は、誕生月の翌月から1号認定となり幼児教育無償化の対象となります。</p> <p>満3歳に達するまでの間の納付金 31,500円（給食代、教材費を含む） 満3歳に達した翌月からの納付金 給食費（主食費）370円 +（副食費）4,500円、教材費 500円</p>
実費徴収額	<p>（食育費） 1号認定園児（1年あたり） 58,440円 ※内訳 主食費 4,440円 副食費 54,000円 2号認定園児（1年あたり） 80,760円 ※内訳 主食費 6,000円 副食費 74,760円</p> <p>理由：自園調理による給食にて食育を行っており、2019年10月以降の幼児教育無償化により、1号認定園児・2号認定園児ともに主食代と副食代を年間の提供回数に応じて実費ご負担いただいております。</p>

	<p>(教材費) (1年当たり) 0歳児～2歳児 6,000円 3歳児～5歳児 12,000円</p> <p>理由：毎月の絵本を購入することに加え、保育室内の絵本や色紙等の環境設定のための教材を購入することに加え、3歳以上児は防災ずきん・粘土・絵の具・ツインペン・パステルなどの購入費用をご負担いただいております。</p>
特定負担額	<p>(特別活動費) (1年当たり) 18,000円 ※内訳 英語活動費 12,000円 体育活動費 6,000円</p> <p>理由：年少・年中・年長児に対して、藤イングリッシュスクールの専門講師による英語活動及びゴリゴ体操教室のスタッフによる体育活動を行います。</p>
	<p>(通園バス費) (1年当たり) 42,000円</p> <p>理由：通園バスの利用をご希望の場合にご負担いただいております。通園バスは、現在2台がそれぞれの路線で送迎を行っています。乗降場所は毎年、年度当初に設定しております。</p>
	<p>(生活発表会協力費) (1人当たり) 2,500円</p> <p>理由：ホール使用料・音響・照明代・衣装・看板・専門業者委託費等、総額140万円程の費用がかかっており、生活発表会に参加する3歳児クラス以上の園児のご家庭にご協力いただいております。0歳児から2歳児は、園内で発表会を行い協力費の負担はありません。</p>
	<p>(施設設備充実費) (1年当たり) 12,000円</p> <p>理由：教育・保育環境の充実を図るため、園庭ならびに芝生広場・探検の森の整備を行っており、年少児以上の全園児にご負担いただいております。ぺんぎん組及び3号認定園児は、年少児クラス進級時からご負担いただいております。</p>

9 入園に際して必要なもの

購入が必要なもの	制服（ブレザー、白ポロシャツ／半袖・長袖、体操ズボン、紺ハイソックス）、制帽（夏用・冬用）、上靴、園児クラスカラー帽子、名札、カバン、スモック、シール帳、はさみ、のり、水性マーカー、カスタネット、鍵盤ハーモニカ（年中）、作品バック、ネームゴム印、クレヨン、など 約 42,000 円程度
ご用意いただくもの	おつかい袋、絵本袋、体操服袋、園置き着替え袋、給食袋、上靴入れ、ランチョンマット、マスク、お手拭タオル（0・1・2歳児のみ）、（乳児は、給食用エプロン、おしぼり）
その他	<ul style="list-style-type: none">・日本スポーツ振興センター災害共済掛金（1年当たり）210円・PTA会費（0歳児と1歳児は園児一人あたり年間2,100円、2歳児以上の園児一人あたり年間4,200円を年2回に分けて集金しております）

10 その他ご案内

(1) ホームクラスについて

本園では、両親が外で働いている、自営業のため仕事に手をとられる、といった理由等から、幼稚園の3歳～5歳児（1号認定園児）の希望者に対し、通常保育終了後の時間帯に、預かり保育として家庭と同じような環境作りに重点をおき、異年齢児と一緒に過ごす「ホームクラス」を開設しております。1号認定園児の預かり保育は、2号認定園児と合同で実施しますので、規定により希望者全員をお受けできない場合があります。**2歳児（ぺんぎん組）の預かり保育は、別枠で保育終了後から16時30分までお受けいたします。**

なお、**2019年10月1日以降の幼児教育・保育の無償化に伴い、市町村による施設等利用給付認定（新2号認定）を受けた1号認定園児の預かり保育は、一日あたり450円、月額11,300円までが無償化の対象となっております。**

(2) ご利用代金の支払方法

(口座振替、現金払い等の支払い方法)

保育料・給食費・教材費・預かり保育料および個人的に金額の異なる費用(消耗教材など)など毎月の費用については、銀行口座自動振替により納入して頂きますので、前日までに指定された金融機関の銀行口座へ入金をお願いします。本園では、勝手ながら金融機関は百五銀行に指定させていただいておりますので、ご理解願います。なお、12日の振替が不能となった場合には、当月25日に手数料110円を加算の上で再振替となりますのでご承知おきください。

(支払い期日 等) 毎月12日(金融機関休業日にあたる場合には翌営業日)

(3) 保育における配慮

食物アレルギー対応 宗教上の理由による 食物対応	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 【医師の診断書が必要となります】 宗教上の理由による食物の除去や代替対応にも応じて おりますので、お申し出ください。
--------------------------------	--

(4) 嘱託医

医療機関の名称	高野尾クリニック
医院長名	加納 右一郎
所在地	津市高野尾町1890-76
電話番号	059-230-3738

(5) 嘱託歯科医

医療機関の名称	いのまた歯科
医院長名	猪股 雅之
所在地	津市高野尾町1890-3
電話番号	059-230-1118

(6) 管轄する消防署

消防署名	津市消防本部北消防署
所在地	津市栗真中山町816-2
電話番号	059-232-3092

(7) 管轄する警察署

警察署名	津警察署
所在地	津市丸之内22番1号
電話番号	059-213-0110

(8) 防災・防犯対策

訓練内容等	月1回の防災訓練に加え、年数回の不審者対応訓練を実施している。地域の自主防災協議会と連携した取り組みも行っている。
防災設備	消火器、誘導灯、火災報知機など
一時避難場所	豊が丘おおぞら公園
指定避難所	津市立豊が丘小学校
注意事項	指定避難所に入所する必要がある避難者の数が多く、豊が丘小学校に入りきれない場合、本園が受入れ施設となることを、豊が丘地区自主防災協議会と協定しております。そのため、本園に留められない場合を除いて一時避難場所および指定避難所へ避難することはありません。

(9) 保険の加入状況

以下の保険に加入しています。

保険の種類	日本スポーツ振興センター
保険の内容	災害共済給付
保険金額	① 医療費 保険診療の医療費総額の3割の額（療養に要する費用の算定額）に保険診療の医療費総額の1割（療養に伴って要する費用）を加算した金額。但し、医療費総額が5千円以上の場合となります。 ② 障害見舞金 最大3,770万円 ③ 死亡見舞金 2,800万円

1.1 募集予定人数

2歳児（18名）	2021年4月2日生～2022年4月1日生
3歳児（30名程度）	2020年4月2日生～2021年4月1日生
4歳児（若干名）	2019年4月2日生～2020年4月1日生
5歳児（若干名）	2018年4月2日生～2019年4月1日生

1 2 選考方法及び選考基準について

9月1日（金）午前8時30分より、藤幼稚園ホームページの入園のご案内、願書受付にて入園願書を受付いたします。

その後、9月13日（水）に入園面接を行います。面接時間は、2歳児ぺんぎん組が午前10時、3歳児以上は午後1時から開始します。

当日は、お子さんと保護者の方と一緒にお願いします。なお、入園検定料として5,000円を申し受けますので、面接当日にご準備願います。

応募者が募集予定人数より多数の場合には、次の選考基準により入園児を決定します。

- ① 在園児の弟・妹
- ② 卒園児の弟・妹
- ③ 卒園保護者のお子さん
- ④ 抽選（後日、対象者にお集まりいただき抽選を行います）

以上

《参考》

認定こども園とは？

- ・平成18年10月から法律施行し認定こども園制度開始
- ・平成27年4月から子ども子育て支援新制度が施行

<位置付け>

	学校法人立の園		保 育 所
	幼 稚 園	認定こども園	保 育 所
法的根拠	学校教育法	認定こども園法	児童福祉法
所轄官庁	文部科学省	内閣府	厚生労働省
施設の性格	学 校	学校・児童福祉施設	児童福祉施設

<対象児年齢>

	幼 稚 園	認定こども園	保 育 所
対象児	3～5歳 ※多数の私立幼稚園が 2歳児クラス併設	0～5歳児	0～5歳児

<保育時間・保育日>

	幼 稚 園	認定こども園	保 育 所
1日の教育・保育時間	4時間（+預かり保育） ※早朝+預かり保育実施園有 （最大7:30～18:30 各園により異なります）	4時間・8時間・11時間 （+延長保育）	8時間・11時間 （+延長保育）
年間開園日数	年間39週以上 ※（土曜預り実施園有り）	日・祝日以外、 土曜日原則開園	日・祝日以外、 土曜日原則開園

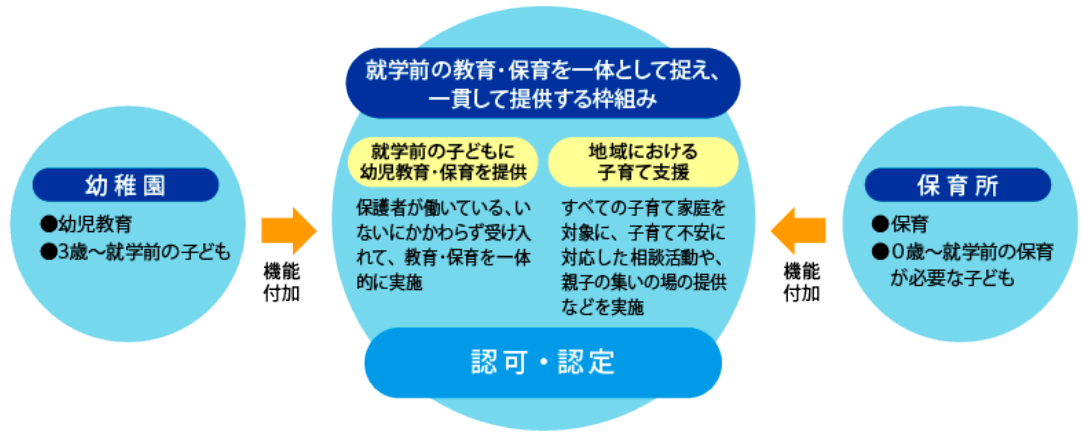
<給食提供>

	幼 稚 園	認定こども園	保 育 所
給食実施	実施 （私立幼稚園は完全給食）	実施 （8時間以上必ず、 その他園の判断）	実施 （必ず提供）

※津市私立幼稚園協会ホームページより抜粋

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県等から認定を受けることができます。

- 1 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能
(保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)
- 2 地域における子育て支援を行う機能
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)



認定こども園には、地域の実情や保護者のニーズに応じて選択が可能となるよう多様なタイプがあります。なお、認定こども園の認定を受けても幼稚園や保育所等は、その位置づけは失いません。本園は、以下の幼保連携型となります。

幼保連携型 幼稚園型 保育所型 地方裁量型

幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプ。
 認可幼稚園が、保育が必要な子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えて認定こども園としての機能を果たすタイプ

認可保育所が、保育が必要な子ども以外の子どもも受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えることで認定こども園としての機能を果たすタイプ
 幼稚園・保育所いずれの認可もない地域の教育・保育施設が、認定こども園として必要な機能を果たすタイプ

認定こども園の利用手続きについて

新制度では教育・保育を利用する子どもについて3つの認定区分を設けています。

認定区分

- 1号認定：教育標準時間認定・満3歳以上 → 認定こども園、幼稚園
- 2号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳以上 → 認定こども園、保育所
- 3号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳未満 → 認定こども園、保育所、地域型保育

※参考 1号認定、2号認定、3号認定の区分については、以下の法律の条文の一号、二号、三号でそれぞれ規定するところから、きております。

子ども子育て支援法 第十九条

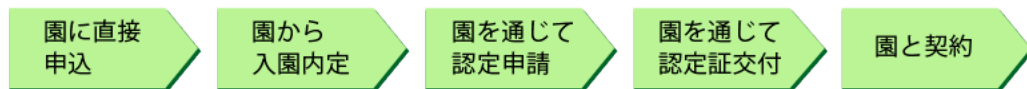
子どものための教育・保育給付は、次に掲げる小学校就学前子どもの保護者に対し、その小学校就学前子どもの第二十七条第一項に規定する特定教育・保育、第二十八条第一

項第二号に規定する特別利用保育、同項第三号に規定する特別利用教育、第二十九条第一項に規定する特定地域型保育又は第三十条第一項第四号に規定する特例保育の利用について行う。

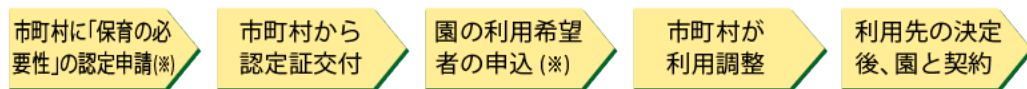
- 一 満三歳以上の小学校就学前子ども（次号に掲げる小学校就学前子どもに該当するものを除く。）
- 二 満三歳以上の小学校就学前子どもであって、保護者の労働又は疾病その他の内閣府令で定める事由により家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの
- 三 満三歳未満の小学校就学前子どもであって、前号の内閣府令で定める事由により家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの

■ 利用手続きの流れ（イメージ）

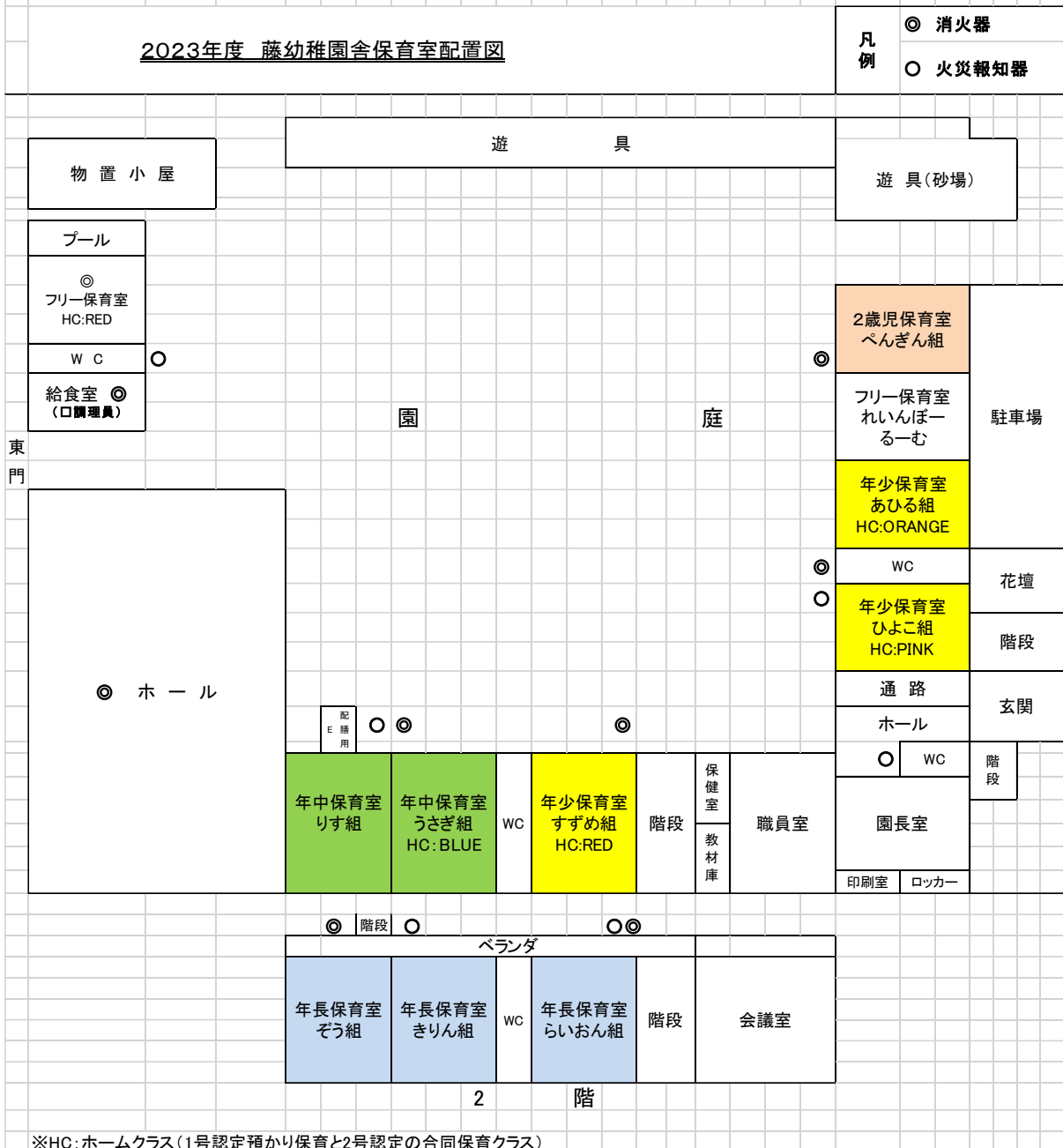
（1号認定の場合）



（2号・3号認定の場合）



(別表1)



(別表1)

